



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO SETAGAYA

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

C/O TOKYO YMCA MINAMI CENTER 3-23-2 MIYASAKA, SETAGAYA-KU, TOKYO, 156-0051 JAPAN

国際会長主題
アジア太平洋地域会長主題
東日本区理事主題

「輝かそう、あなたの光を」
「変革のための 光となろう」
「未来のために今、学びと気づきを！
未来のために、自信を育み、真の喜びに出会う」

Ulrik Lauridsen (デンマーク)
利根川 恵子 (川越)
山田 公平 (宇都宮)

東新部部長主題
クラブ会長主題

「All 東新部、継続・発展」
「心を尽くしてYMCAのために」

今井 武彦 (東京むかで)
小川 圭一 (東京世田谷)

会長 小川 圭一
副会長
書記

2023年11月会報

強調 テーマ

* B F *

(i G O - S T E P)

会計 小原 武夫
直前会長 峰 毅
担当主事 押山 愛紀子

↑今月の聖句

隣人を 自分のように 愛しなさい

"You shall love your neighbor
as yourself."

マタイによる福音書 22章 39節
(寺門 選)

- | | |
|---------------|-------------------------------|
| 司会 | 三浦 功雄 君 |
| 1. 開会点鐘 | 小川 圭一 会長 |
| 2. ワイズソングと信条 | 一 同 |
| 3. ゲストとビジター紹介 | 小川 圭一 会長 |
| 4. 今月の聖句朗読 | |
| 5. 会食 | |
| 6. 「子どもの今」 | 東京メディエーションセンター代表理事
鈴木 佑輔 氏 |
| 7. ハッピーバースデー | ありません |
| 8. 結婚記念日 | ありません |
| 9. ニコニコ献金 | |
| 10. 諸報告 | |
| 11. 閉会点鐘 | 小川 圭一 会長 |

※ 11月例会プログラム

とき 令和5年11月17日(金) 19:00~21:00
ところ 東京YMCA南コミュニティーセンター3F
電話 03-3420-5361

10月のデータ	会員在籍	12名	例会出席者 10月20日(金)	10月のBF他献金	ニコニコファンド
	出席率	83%	会員 10名	切手 0g	10月 6,710円
	第2例会	9月28日	メネット 0名	現金 0円	年度計 34,783円
	YMCAすずらん会		イキャップ 0名	累計切手 0g	
			ゲスト 3名		
			ビジター 1名		
			合計 14名		
			すずらん会 再開		
			ゲスト 6名		
			スタッフ 5名		
			合計 11名		
				2022~2023年度 自主献金については 今期もクラブからの 献金としました	

本日のメインプログラム

卓話題「子どもの今」

鈴木 佑輔 氏

東京メディエーションセンター代表理事
元世田谷ボランティア協会職員

三茶にサンタがやってくる 実行委員会
せたがやこどもフードパントリー実行委員会、
三軒茶屋まち道楽実行委員会、

コロナ過で学校休校中の子どもの支援や
経済的困窮家庭の支援に取り組む、

※ 10月例会報告

2つのフォーラムからの報告



第35回ユースボランティアリーダーズフォーラムから

日時：9月29日（金）～10月1日（日）

開催地：東京YMCA 山中湖センター

報告者：

- ・坂本優希 さん（わかめ）：東京農業大学2年生
季節キャンプ、及びliby活動
学校近くでボランティアを希望しYMCAに参加
- ・小野田ももの さん（ポルカ）：武蔵野美術大学2年生
季節キャンプ、及びTeens活動
藤沢YMCAのリーダーだった父親に勧められて。

・基調講演：小倉 哲氏ご夫妻*

「私たちにとっての みつかる。つながる。
よくなっていく。」

みつかる：自分の事として

新しい環境にする＝ 挑戦・ 一歩踏み出す
知識を得る＝自分の考え特異なことを知り、
自分を知る

みつかる：YMCA リーダーとして

子ども同士の共通点を見つけ話しやすい環境を作る

子どもが自分の考え目標を持てるようにする

つながる：自分の事として

共通点をもとに新たな人と出会える
同じ体験を通して仲良くなれる
挑戦するための関わりをもてる
一緒にやればできるよ

つながる：YMCAのリーダーとして

きっかけをもとにメンバーがつながる
いろいろなリーダーやメンバーとつながる
同じ体験を通して仲良くなれる

よくなっていく：自分の事として

視野が広がる
なりたい自分に近づく
新しい環境にとびこめる
新しい目標ができる、価値観を知る

よくなっていく：YMCAのリーダーとして

友達が増える、仲間が増える
子どもの成長の手助けがさらにできるようになる
視野が広がる

感想

活動の輪が広がった
本音をさらけ出して話せる環境
自分を見つめ直すきっかけに

まとめ

東日本各地のリーダーとの交流
札幌、仙台、山梨、盛岡、群馬、：取り組み、
やり方も様々

正解は一つではない

発表内容も表現方法も異なる 話し合うことで、
他の考え方に気付ける



第54回全国YMCAリーダー研修会から

報告者

- ・横江翔太 君（シドニー）：東海大・体育学部4年生
日時：5月4日～6日
開催地：倉敷市自然の家

今回のテーマ：Youth must go on

～見えてないものが すぐそこに～

基調講演：都築 照代氏

「モノの見方はいろいろあるよ」

「ひっくりかえる」絵本紹介から

マイナスの表現・ぐずぐずしているな

変わってるね

プラスの表現・丁寧にやってるな

みんながないものを持ってるね

物の見方を変えるだけでマイナスがプラスになるのだ

表面・裏面から読める、海外の絵本から：

表： 市民から見て

裏： 王様から見て

それぞれの立場で考えが異なる、気づきを

身体を動かしてのアクティビティから

コミュニケーションを取り共同作業を

何気なくやっていることを見直す機会に

視野の広がり

他のYMCAとの違いを知る

今後に活かして、より良い活動ができるように。



今、YMCAの活動は多様化しているため、その活動を支えるリーダーの活動も様々です。野外活動、ウエルネスに加え、特別支援教育、放課後等デイサービス、語学教育、福祉等の分野でリーダーたちが活躍をして。

「共に何を学ぶのか、それらの活動に共通することは何か」を考え、そして「どのように人に向き合い」「どのように仲間を作るか」「どのように人間として成長するか」の3つの視点を柱にした2つのフォーラムから報告を頂きました。

※ YMCA 保育園ねがい たより

秋の一日、ファミリースポーツデイを開催しました。

園では行事を行う時に日頃の子どもの様子から、その時にご家族と楽しく行えるプランを立てています。小さい子どもたちにとっては好きな遊び、大きな子どもたちとは話し合い、今年も大人といっしょに行う参加型へと変更しました。コロナ渦で大勢が一度に集まる事ができな

くなり、行事のねらいを考え直し、練習の成果を披露する劇場型から進化させています。

今月は保護者の保育参加を毎日行い、「①自分が大切にされ、愛されている事を経験する ②愛されている自分を知り、自分を愛する ③自分と他者を大切にする」順番をお伝えしたいと願っています。

次年度入園のメ切が迫り、毎日見学者が来ています。お花に囲まれて4月が迎えられるように、今年も春咲きのガーデニングをどうぞよろしく願いいたします。」

(今井園長 記)



三茶にサンタがやってくる

2023.12.3 (日) 13:00~16:00

三軒茶屋駅周辺

サンタ電車に乗ろう サンタ大募集

サンタに扮して一緒にイベントを盛り上げて

参加費 2,000円 世田谷ワイズが援助します。

「サンタお申込みフォーム」から申し込んで下さい。

サンタの衣装は各自でご用意ください。

当日は受付に世田谷ワイズの三浦がいます。

(090-2202-8511)

※ 会長通信 2311

11月なのに最高気温が25度にもなるという地球温暖化への変化を感じます。終わらない戦争に、ただ祈ることしか出来ない自らは情けない。

そんな中で、東京YMCA 山中湖センター100周年のお祝いに参加しました。サンライズクラブの奉仕で整備されたチャペルでの礼拝や、たくさんの仲間と頂くおいしい食事など、100年の歴史を紡いできたYMCA キャンプがありました。

僕は、YMCAを応援する後半生を生きようとワイズメンズクラブに入会させていただき、人前でもお祈りができるようにと洗礼を受けました。ワイズの仲間と導かれたこの四半世紀を感謝します。そして、個人的にはメネットを先に天におくり難病を頂きながら、YMCAの働きを出来るだけ応援して参りたいと考えています。

YMCAすずらん会(経堂)は年内でお休みとしますが、都民教会での下北沢すずらん会は継続しますし、下北沢

駅前でのキャロリングも行います。

YMCAと共に、クリスマスのよこび、愛と平和を伝えて参りましょう。

☀️ YMCA NEWS

1. 東京YMCA山中湖センター100周年記念募金のお願い ★クラウドファンディング実施中(12/30まで)★

山中湖センターは今年、開設100周年を迎えました。これまで山中湖センターを支えて下さいました皆様への感謝と共に、キャンプ場を未来に向けて維持発展させていくための募金を実施中です。皆様のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

【目標】2,000万円

- 【使途】
1. キャンプ100人招待プログラム
 2. プログラム施設の新設
 3. 宿泊施設リノベーション

2. 「チャリティーゴルフ大会」のご案内

山中湖センター100周年記念募金の一環として「チャリティーゴルフ大会」を開催します。趣旨にご賛同いただき、お仲間をお誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

【日程】12月7日(木)

【会場】PGM総成ゴルフクラブ(千葉県成田市)

【定員】60人(4人×15組、先着順)

【費用】5,000円/お一人あたり、プレー代は別途

3. 外国にルーツを持つ子どもたちの日本語・学習支援 「サニーサイド」のご案内

日本で暮らす外国にルーツを持つ子どもたちの学習・日本語サポートプログラムを行っています。皆さんの周りにいる日本で暮らし、困難を抱えている「外国にルーツを持つ子どもたち」にぜひプログラムをご紹介ください。

【場所・日時】

●経堂 水曜日 16:00-18:30 /

●国立 木曜日 16:30-19:30

【参加費】300円/1回

4. 「東京YMCA国際協力一斉街頭募金」 ボランティア募集

4年ぶりに「東京YMCA国際協力一斉街頭募金」を行います。この募金は、バングラデシュYMCAが運営する学校やアジア各国で貧困や紛争に苦しむ子どもたちを支援するために用います。街頭募金活動に参加して下さるボランティアを募集中。また、国際協力募金へのご協力もお願いいたします。

【日程】11月18日(土) *小雨決行

【時間】12:00~16:00(部分参加歓迎)

【場所】JR新宿駅周辺

5. バングラデシュ・スタディーツアーのご案内

東京YMCAは、バングラデシュYMCAとパートナーシップを結んで34年。このたび、スタディーツアーを開催することになりました。小学校見学やホームステイなど、バングラデシュの人々との交流をはかります。ぜひご参加ください。ツアー説明会は、12月まで実施します。

【日程】2024年2月8日(木)~17日(土)

【対象】16歳(高校生)以上の方

【費用】

- ・プログラム参加費:210,000円
- ・旅行代金:146,000円
- ・燃油サーチャージ:60,050円

(2023年7月現在)

6. YMCAあきまつり ~みんなでみなみ~のご案内

おやつコーナーでの軽食販売、こどもコーナーでの「おかしつり」「わにわにパニック」「なぞとき」などのゲームやミニミニバザーを行います。準備は中高生ボランティアのメンバーとユースボランティアリーダーが協力しながら一緒に行っています。※収益金は、ユースボランティアリーダーの養成、国際協力募金(ウクライナ支援など)、環境により体験の機会に恵まれない子どものプログラム参加資金のために使わせていただきます。

【日程】11月23日(木・祝)

【時間】12:30~15:00

【場所】南コミュニティーセンター

【費用】入場無料

7. liby報告

10月はハロウィンがあったので、月末の27日のliby食堂で「カボチャパーティー」を行いました。メニューは「かぼちゃスープ」「かぼちゃグラタン」「プリン」でした。11月のあきまつりに向けて、リーダー中心に準備を進めています。当日もぜひ、遊びに来てください。

11月の強調テーマ

B F: Brotherhood Fund

BF代表や国際役員公式旅行の費用を賄うための
国際協会の基金

i G O: アイゴー Internships for Global Outreach
ユースに国際的インターンの場を提供するプログラム

S T E P: Short Term Youth Exchange Program
ユース海外短期交流プログラム